

第3分科会 ロボット・情報技術が切り拓く未来のものづくり

座長：浅田 稔、石黒 浩（大阪大学大学院工学研究科・教授）

本分科会では「ロボット・情報技術が切り拓く未来のものづくり」と称し、情報(I)・コミュニケーション(C)・ロボット技術(RT)が融合した ICRT による、未来のプロダクトについて討論する。ロボットに代表される人間との共生を目指す人工物では、その市場が今だ明確ではない。

その理由は、従来の人工物と異なり、仕様の数値目標設定が困難であり、実証実験を通じて、作り手と使い手が一緒に市場を形成する必要があると考えられる。この考えに従ったのがロボシティ・コア (RoboCityCoRE: Robot City, Center of Rt Experiments)構想であり、大阪梅田北地区に建設予定のナレッジキャピタルの中に実現する計画がある。

分科会では、RCC 構想に限定せず、人間と共生する未来の人工物のあり方について、研究所、大企業、ベンチャーなどの研究者・開発者から、その思いを語って頂き、参加者とともに、共生社会のあり方を議論したい。講演予定者は以下の通りである。

13:30-13:35 挨拶：浅田 稔

13:35-13:55 「環境情報構造化とコミュニケーション知能モジュール
～次世代ロボットのためのプラットフォームを目指して～」
ATR 知能ロボティクス研究所 環境知能研究室 室長 宮下 敬宏

13:55-14:15 「異業種連携によるサービスロボット実用化への取り組み」
三菱重工業株式会社 神戸造船所 先端製品・機械システム部
メカトロシステム設計課 主任 日浦亮太

14:15-14:35 「人間共生ロボットEMIEWの開発」
(株)日立製作所 機械研究所 都市・ロボティクスプロジェクト
主管研究員 細田祐司

14:35-14:55 「サービスロボット enon への取り組み」
(株)富士通研究所 自律システム研究部長 森田俊彦

14:55-15:15 「ロボット教育を通じて、人とロボットの共存を考える」
ヴイストン株式会社代表取締役 大和信夫

15:15-15:35 「ロボット開発における女性の役割」
(株)ココロ 取締役営業部長 三田武志

15:35-15:55 総合討論